

2月5もみじ谷整備

2月3日から県より粉砕機を2週間借りたのでもみじ谷の刈取った枝などの粉砕作業を行った。並行して、最上部の公園付近と川を中心に雑木と、カズラを処分した。昼食後1時に作業終了。参加者17名。



2月12日峠の駐車場前

松、杉の伐採の残骸の山を下に引き下ろして、中道に持ち込んだ粉砕機を徐々に移動させながら作業した。12時昼食、食後30分片付け作業。参加者18名。

2月13日発送作業

この日の発送作業は、さくら友の会の事務所の奥の和室で行われました。11名参加。広い和室です。事務所を提供している家主の福富理事長が、照明まで追加してとっても明るくなっています。理事会などもこの部屋で行います。



2月26日維持管理部会

写真は、植樹作業開始に当たって行われた、松岡さんによる作業要領に関する実施講習の状況です。



・根回りの倍程度の直径に掘る。・根の深さの倍程度の深さに掘る。一旦掘った穴に、堆肥と掘った土を混ぜて埋め戻す。埋め戻した土を十分に踏んだ後に、苗木をセットし、土を被せ、根の裏側にも十分に土が入り込むように、突き棒で根の間を突く。・水を注いで更に十分に突き棒で突く。・根鉢を築き、斜面では土止めをしっかりと行う。・支柱をしっかりとセットする。等々実際の作業は、講習によって学習した要領に従い、更に作業中にも松岡さんから実地指導を受けながら、これまでになく丁寧に植付け作業を行い、予定時間をかなり超過しながらも、10本の苗木を植付けました。2月26日の参加者：16名（記 坂井）

平成11年、『深坂に桜を植えましょう!!』という記事を目にしたとき、なんて素敵な取り組みなのでしょう、と感激したのを今でも覚えています。我が家は、息子の高校進学を記念して植樹をお願いしました。

あれから早や13年。その息子は、今、上海で暮らしています。昨年4月、『上海の人がねえ、日本の桜が見たい!』って。深坂の桜、写真に撮ってくれないかなあ…?』との連絡がありました。早速、夫と深坂に行き、美しい桜と湖の様子を写真に収め送りました。勿論、



上海にも桜はあるそうですが、故郷の、それも深坂の桜は格別なのでしょう。後日、上海の人から『謝々』の笑顔のメールを受け取りました。

安岡に住み始めて20年を迎えようとしています。深坂はいつも身近に感じる大好きな場所ですが、友人から思いがけず、「深坂さくら友の会」のボランティアへのお誘いを受けました。嬉しいお誘いでした。私は、食事係として例会に初めて参加しました。これまで、ただ眺めては喜んでいる私でしたが、こんなに沢山の方々の汗と思いと作業が、深坂に実をつけ、美しい里山になっていることを知り、改めて皆々様の奉仕活動に感謝しました。本当にありがとうございます。これからも楽しみながら例会に参加させていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。近い将来、夫婦でボランティア活動ができ、地域に寄り添っていければ良いなあ…と、秘かに思いつつ。(木本文子)

第5回 深坂さくらえ

日時：4月8日 9時～14時30分

場所：深坂自然の森 芝生広場（雨天の場合 森の家）

8:00 会場準備（会員集合）

9:00 「深坂さくらえ」開会宣言

9:30 さくらウォーク出発

◎ 植物観察コース 草花や花木などの探索

◎ 健脚コース もみじ谷～見晴台～森の家

10:30 もちつき

ぜんざい接待（先着 100名 無料）

12:00 大花見は芝生広場 手弁当で花見会

12:30 特別出演 ISHIN 吹奏楽団（ブラバン）

13:00 特別出演 平家太鼓勝山会（創作和太鼓）

13:40 ビンゴゲーム（自由参加 無料）

14:30 閉会宣言

主催 NPO 法人下関深坂さくら友の会

共催 下関響灘ライオンズクラブ

みさかの森自然学校こだまの会

児童デイサービスきしゃぼんぼ

協賛 安岡自治会連合会

協力 指定管理者みさかの森自然学校共同体

臨時駐車場：当日、駐車場が混雑すると思いますので内日の水道局の駐車場を借りました。シャトルバスを用意します。（指定管理者みさかの森提供）

*ご家族やご近所の皆さんにお伝え下さい。

飲食販売： 餅(さくら友の会販売)

うどん・カレーライス（児童デイサービスきしゃぼんぼ）

その他 フリーマーケット 野菜など

投稿